

## 8 下水管きよ調査報告書の作成要領

## 下水管きょ調査報告書の作成要領

本要領は、大阪市建設局が委託する下水管きょ調査業務委託において、報告書を作成するために必要な事項を定めるものである。

1. 路線の整理番号は、次のとおり 1 スパン毎に付ける。
  - (1) 同一路線で複数のスパンがある場合は、「路線番号ースパン番号」を付ける。  
例：路線番号が 3 で、2 スパンある場合、「No. 3ー1」と「No. 3ー2」となる。
  - (2) 同一路線内に 1 スパンしか無い場合は、路線番号のみとする。
2. 調査報告書の内容及び編集
  - (1) 全体調査路線図
  - (2) ビデオテープ管理表（テレビカメラ調査映像記録をビデオテープで行った場合）
  - (3) 管きょ調査内容（路線毎に下記の①～⑥をセットとする。）
    - ① 路線平面図
    - ② 路線縦断面図
    - ③ 調査結果集計表
    - ④ 調査表
    - ⑤ マンホール部調査表（扇形マンホール、特殊マンホールの場合に必要。）
    - ⑥ 写真（整理番号順とする。）※：④から⑥は 1 スパン毎にセットとする
3. 調査報告書・調査表のサイズ及び冊数については次のとおりとする。
  - (1) 調査報告書は A 4 判製本とする。調査表は A 4 判とする。
  - (2) 調査路線が多く報告書が厚くなる場合は、監督職員の指示を受け分冊するようにする。
4. 調査報告書の作成
  - (1) 全体調査路線図  
全体調査路線図は、設計図書に添付の調査位置図を使用し、次のとおり着色する。

① 当該分冊に収納した調査路線	→	赤
② 別分冊に収納した調査路線	→	ピンク
③ 調査不能等により削除した路線	→	水色
  - (2) ビデオテープ管理表（テレビカメラ調査映像記録をビデオテープで行った場合）  
別添の「ビデオテープ管理表」を使用する。

### (3) 路線平面図

路線平面図は、本市台帳システムの施設平面図（1/500、A3判）を使用し、以下に従い着色及び記載する。なお、本市台帳システムの施設平面図は、本市が支給する。

- ① 調査対象の路線の範囲 → 赤  
ただし、路線が2枚以上にまたがる場合は、続き箇所をピンクで着色する。
- ② 整理番号 → 赤
- ③ 測量結果 → 赤 [該当する旧の値の直上に（ ）書で記載]  
測量は次の項目について行う。
  - (ア) マンホール間距離
  - (イ) 管径
  - (ウ) MH（調査対象管きよのMH及び最大MH）
  - (エ) マンホール部地盤高さ（OP表示）
  - (オ) 管底高（OP表示）
  - (カ) マンホール種別
  - (キ) マンホール寸法（四辺形の特殊マンホールのみ）

### (4) 路線縦断面図

路線縦断面図は、測量結果に基づいて作成するものとし、作成方法は、以下によるものとする。

- ① 縮尺は縦1/50、横1/500を原則とする。
- ② 図面の大きさはA3判とする。
- ③ 記載する事項は次の項目とする。  
上記③測量結果(ア)～(キ)及び、管種、マンホール管理番号（8桁）、調査時（晴天時）水位。
- ④ 記載する数値の単位は、管径及び水位はmm単位とし、他は全てm単位とする。  
なお、延長等は小数以下二位止とし、地盤高、管底高およびM.Hは小数以下三位止めとする。
- ④ 整理番号を記入する。
- ⑤ 管に折れ・たるみ等がある場合は図示する。

### (5) 調査結果集計表

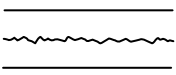

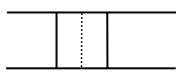



路線毎に、別添の「調査結果集計表」を作成する。

### (6) 調査表

調査表は、別添の「テレビカメラ用調査表」、「目視用調査表（円形管）」、「目視用調査表（暗きよ）」を、それぞれの調査方法及び内容に合ったものを使用する。

- ① 記入上の注意点
  - (ア) 調査表の各項目欄は、すべて記入する。なお、布設年度は本市のデータを、マンホール管理番号は正規（8桁）のものを記入する。
  - (イ) 調査結果を示す略図は大きさを持たせ、略図の中にクラック・破損等の内容

を次の凡例により図示するものとし、位置関係等も明確に記載する。また、スパン毎の上流及び下流のマンホールより1本目の管きょについては、その長さを測定し記入する。

凡	例
	縦断クラック
	横断クラック（輪切り方向）
	目地開き
	破損・欠落・浸食などの範囲
	取付管
	勾配不良の範囲 (※は3A~3Dの記号を記入)

- (ウ) 調査表は、各スパン毎に1枚作成する。ただし、本管の本数が多く1枚に入らない場合は複数枚で可とする。複数枚とした場合には、整理番号の末にA,B, …を付ける。

例：「No. 3 - 1 - A」

- (エ) 本管の中程で障害物等があり両側のマンホールから調査した場合は、調査表1枚で整理記載する。ただし、本管の本数が多く1枚に入らない場合は、上記(ウ)と同様複数枚で可とする。
- (オ) 管種は次の例に従い記入する。

CV：暗渠

HP：遠心力鉄筋コンクリート管（ヒューム管）

CP：コンクリート管

TP：陶管

VP：硬質塩化ビニル管

FP：強化プラスチック複合管（FRPM）

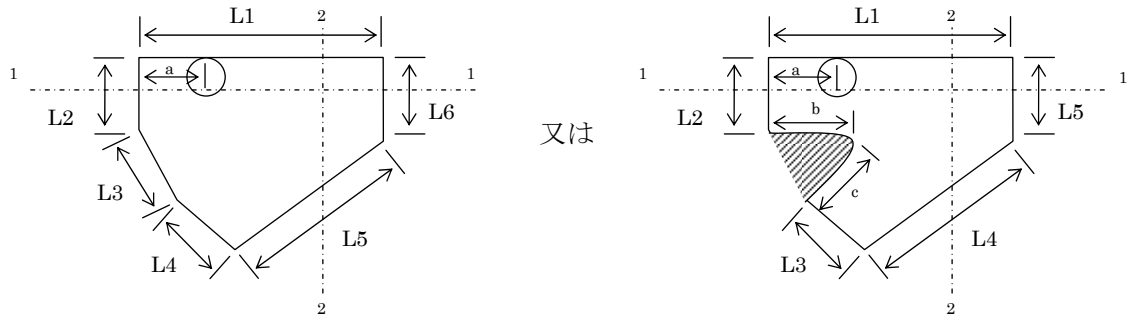
#### (7) マンホール部調査表

マンホール部の調査表は、以下に示す例の平面略図・縦断図・横断図を作成し、次の内容を記載する。

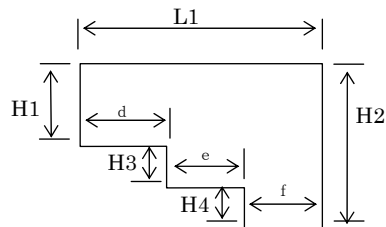
- ① 路線番号・マンホール管理番号（8桁）

② 異常箇所を図示（調査表の凡例による。）

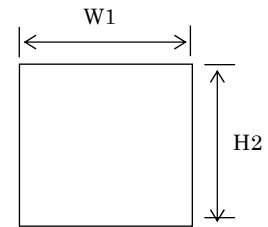
〈平面略図〉



〈縦断面図〉 1-1



〈横断面図〉 2-2



※各寸法は、内寸で実測値を記載。マンホールに接続してある管きよの図示と、その内径及び位置関係も記載。

(8) 写真

- ① 写真は、異常箇所及び取付管部を対象として撮影する。
- ② 写真は、異常箇所及び取付管部の1箇所毎に、次に示す全項目を撮影する。
  - (ア) 異常箇所及び取付管が管体のどの部分（位置）にあたるのか確認できるもの。  
(テレビカメラ調査の場合は直視)
  - (イ) 異常箇所及び取付管の詳細が確認できるもの。  
(テレビカメラ調査の場合は側視)
  - (ウ) 異常箇所の範囲が確認できるもの。  
(テレビカメラ調査の場合は、直視・側視の併用)
  - (エ) その他状況把握に必要なもの。

なお、写真は、状況説明に必要な情報（文字、記号含む。）を併せて記録するものとし、テレビカメラ調査の場合は専用モニターに表示させたものを、目視調査の場合は看板等に表示して撮影する。



# テレビカメラ用調査表

調査日 年 月 日 調査場所 区 整理番号No. -

上流	区画	メッシュ	番号	人孔種別	M	H	管種	管径	人孔間距離	管体延長	下流	区画	メッシュ	番号	人孔種別	M	H	
								D=	m	m								
人孔内点検 (平面略図)																		
最大MH 足掛け本 内不良本																	最大MH 足掛け本 内不良本	
継手部	継手数	管口	1	2														管本数 取付管 箇所
	写真番号																	
	内容																	
本管部	管本数	1	2														取付管 箇所	
	写真番号																	
	断面略図																	
取付管部	取付番号																	VTR番号 カウンター番号
	写真番号																	
	追加距離																	
管径	管径																	起点の略図
	内容																	
クラック	ヘアークラック	1A	多少あり	2A	勾配不良	下流の原因で水位が高い	3A	目地不良	隙間少々あり	4A	侵入水	箇所、量ともに僅か	5A	取付管	管突出	6A	その他	
	5mm未満	1B	あり	2B		多少流れに悪影響あり	3B		隙間かなり大	4B		箇所、量ともにややあり	5B		管欠損	6B		
	5mm以上	1C	著しい	2C		半径程度水没	3C		ズレ、隙間とも大	4C		箇所、量ともに多数あり	5C					
	欠落	1D				ほぼ満水	3D											

# 目視用調査表（暗渠）

調査日 年 月 日 調査場所 区 整理番号No. -

上流	区画	メッシュ	番号	人孔種別	M	H	管種	人孔間距離	管体延長	下流	区画	メッシュ	番号	人孔種別	M	H
							×	m	m							
人孔内点検 (平面略図)																人孔内点検
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>																
最大MH																最大MH
足掛け																足掛け
全本不良本 スケール 0m																全本不良本
本管部	写真番号															取付管 箇所
	追加距離															
	内容															不良箇所 本管 箇所 取付管 箇所
取付管部	取付番号															起点の略図
	写真番号															
	追加距離															
	管径															
クラック	ヘアークラック 1A	浸食	多少あり 2A	勾配不良	下流の原因で水位が高い 3A	目地不良	隙間少々あり 4A	侵入水	箇所、量ともに僅か 5A	取付管	管突出 6A	その他				
	5mm未満 1B		あり 2B		多少流れに悪影響あり 3B		隙間かなり大 4B		箇所、量ともにややあり 5B		管欠損 6B					
	5mm以上 1C		著しい 2C		半径程度水没 3C		ズレ、隙間とも大 4C		箇所、量ともに多数あり 5C							
	欠落 1D				ほぼ満水 3D											



目視用調査表 (円形管)

調査日 年 月 日 調査場所 区 整理番号No. -

上流	区画	メッシュ	番号	人孔種別	M	H	管種	管径	人孔間距離	管体延長	下流	区画	メッシュ	番号	人孔種別	M	H																																	
								D=	m	m																																								
<table border="1" style="width:100%; height:100px;"> <tr> <td style="width:10%;">人孔内点検</td> <td colspan="15">(平面略図)</td> <td style="width:10%;">人孔内点検</td> </tr> <tr> <td>最大MH 足掛け本 内不良本</td> <td colspan="15" style="text-align:center;"> </td> <td>最大MH 足掛け本 内不良本</td> </tr> </table>																	人孔内点検	(平面略図)															人孔内点検	最大MH 足掛け本 内不良本																最大MH 足掛け本 内不良本
人孔内点検	(平面略図)															人孔内点検																																		
最大MH 足掛け本 内不良本																最大MH 足掛け本 内不良本																																		
継手部	継手数	管口	1	2															管本数 本 取付管 箇所																															
	写真番号																不良箇所 本管 箇所																																	
内容																		取付管 箇所																																
本管部	管本数	1	2																取付管 箇所																															
	写真番号																																																	
	断面略図																																																	
内容																																																		
取付管部	取付番号																起点の略図																																	
	写真番号																																																	
	追加距離																																																	
	管径																																																	
内容																																																		
クラック	ヘアーラック1A	浸食	多少あり	2A	勾配不良	下流の原因で水位が高い	3A	目地不良	隙間少々あり	4A	侵入水	箇所、量ともに僅か	5A	取付管	管突出	6A	その他																																	
	5mm未満		1B	あり		2B	多少流れに悪影響あり		3B	隙間かなり大		4B	箇所、量ともにややあり		5B	管欠損		6B																																
	5mm以上		1C	著しい		2C	半径程度水没		3C	ズレ、隙間とも大		4C	箇所、量ともに多数あり		5C																																			
	欠落		1D				ほぼ満水		3D																																									

# 目視用調査表（暗渠）

調査日 年 月 日 調査場所 区 整理番号No. -

上流	区画	メッシュ	番号	人孔種別	M	H	管種	人孔間距離	管体延長	下流	区画	メッシュ	番号	人孔種別	M	H
							×	m	m							
人孔内点検 (平面略図)															人孔内点検	
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>																
最大MH															最大MH	
足掛け															足掛け	
全本不良本															全本不良本	
本管部	写真番号															取付管 箇所
	追加距離															
	内容															不良箇所 本管 箇所
取付管部	取付番号															取付管 箇所
	写真番号															
	追加距離															
	管径															
内容															起点の略図	
クラック	ヘアークラック 1A	浸食	多少あり 2A	勾配不良	下流の原因で水位が高い 3A	目地不良	隙間少々あり 4A	侵入水	箇所、量ともに僅か 5A	取付管	管突出 6A	その他				
	5mm未満 1B		あり 2B		多少流れに悪影響あり 3B		隙間かなり大 4B		箇所、量ともにややあり 5B		管欠損 6B					
	5mm以上 1C		著しい 2C		半径程度水没 3C		ズレ、隙間とも大 4C		箇所、量ともに多数あり 5C							
	欠落 1D				ほぼ満水 3D											

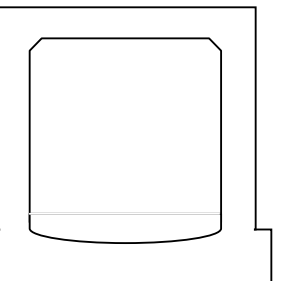
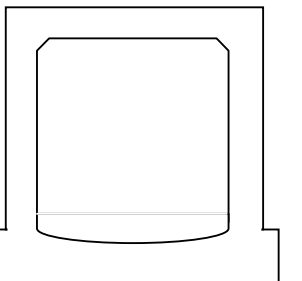
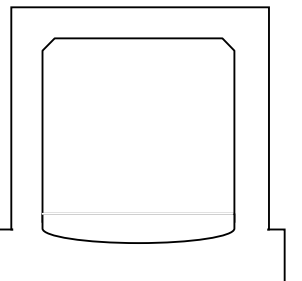
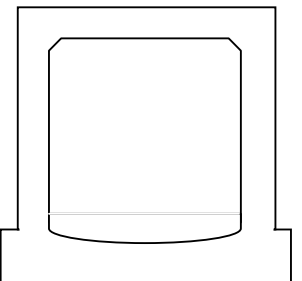
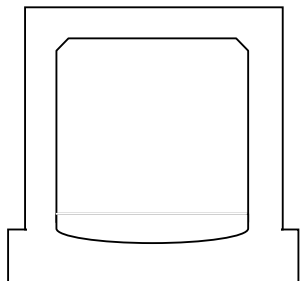
目視用調査表（暗渠）その2

調査区間（人孔No.）

～

整理No.

一



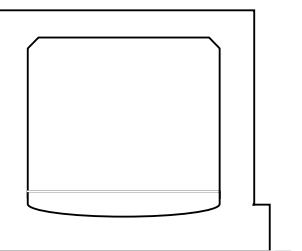
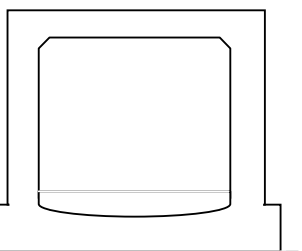
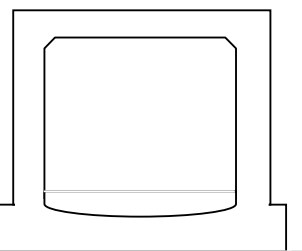
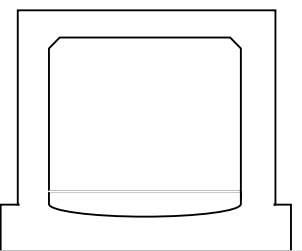
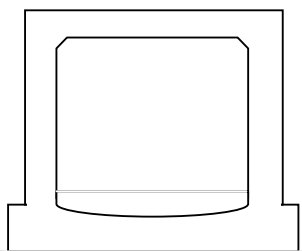
写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	

写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	

写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	

写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	

写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	



写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	

写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	

写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	

写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	

写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	

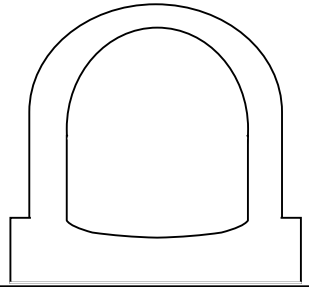
目視用調査表（暗渠）その2

調査区間（人孔No.）

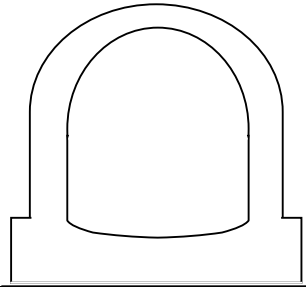
～

整理No.

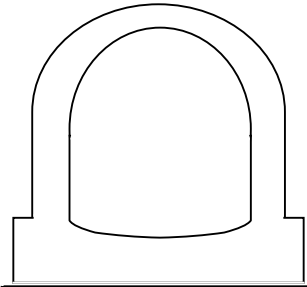
—



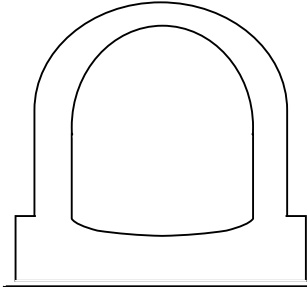
写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	



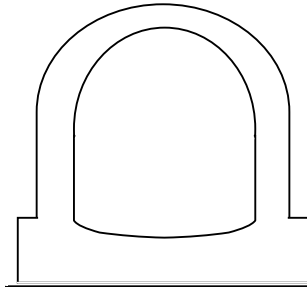
写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	



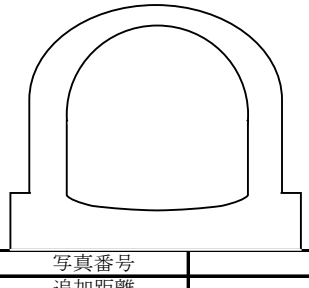
写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	



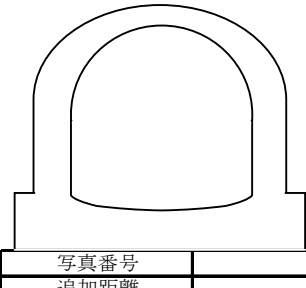
写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	



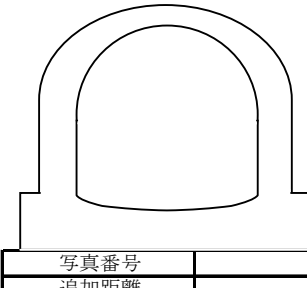
写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	



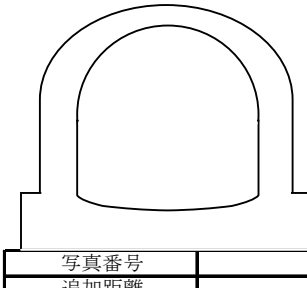
写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	



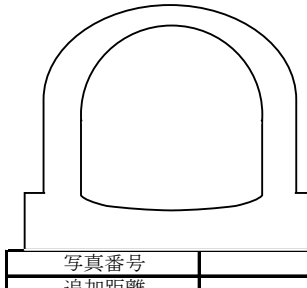
写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	



写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	



写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	



写真番号	
追加距離	
破損の状況	形状寸法
欠損	
鉄筋露出	
豆板状	
クラック	
侵入水	
旧管末処理	